

# 2024-25 Governor's Monthly Communication

## Rotary International District 2690

2024-25年度  
国際ロータリー会長  
ステファニー A.アーチック

2024-25年度  
国際ロータリー第2690地区  
地区ガバナー 榊原 敬

VOL.3 2024.9.1



## Contents

基本的教育と識字率向上月間に因んで	2
ロータリーの友月間に寄せて	3
青少年交換学生ごあいさつ	4
地区委員会だより	5
米山指定校選定委員会、地区インターラクト委員会・ クラブインターラクト委員長会議 報告	
地区だより	6 ~ 7
出席報告	8

## Volunteer activity

- ①玉野RC一防災展・防災研修
- ②玉野RC一渋川海岸清掃活動・海水マイクロプラスチック調査
- ③倉吉中央RC一科学するこころ教室～小惑星からのメッセージ～講演
- ④倉吉中央RC一科学するこころ教室～若い研究者とのディスカッション
- ⑤岡山城RC一鯉山小学校6年生児童と一緒に植樹実施
- ⑥岡山城RC一障がいの方も乗れる「ハンザヨット体験会」
- ⑦米子南RC一第8回米子南RC杯米子市学童軟式野球大会
- ⑧米子南RC一「南の森」しいたけ山プロジェクト(しいたけ植菌)作業
- ⑨総社吉備路RC一総社市少年野球大会

## 基本的教育と識字率向上月間に因んで

地区ガバナー

榎原 敬



残暑お見舞い申し上げます。これまでガバナーの公式訪問にご協力をいただき、感謝申し上げます。今後ともご理解ご協力をお願い申し上げます。

さて、9月は基本的教育と識字率の向上の月間であり、ロータリーの友月間です。世界の識字率は2022年報告で男性90%、女性83%とされ、識字率の低い国は中央アフリカ共和国男性48%、女性29%、ニジェール男性51%、女性36%、南スーダン男性48%、女性47%となっています。識字率が低い理由は、戦争や紛争、災害で学校が閉鎖され、正規の教育が行われなかつたこと、政治的や経済的混乱から教育や医療などの公的サービスが後回しにされたこと、女性に不利な慣習(児童婚など)や差別で学校に通えなかつたことが挙げられています。発展途上国では(水の運搬や年下の子どもの世話など)子どもの労働力があてにされ、学校に通えないケースは少なくありません。また、タリバンのように宗教上、女子には教育は必要ないといったところもあります。基本的教育と識字率の向上が何をもたらすのか、そのメリットを理解されていません。

識字率の低さは、個人の生活に影響し、職業選択が制約され低賃金の仕事しか就けず、社会活動や国の発展にも影響します。選挙や契約に関して知ることができず、社会から疎外される結果につながります。文字が読めることで新しい仕事を覚え、収入が増え生活レベルを向上させることができます。また、文字が読めなかった女性が文字を読めるようになった結果、これまで花に興味を示してこなかったのに家で花を飾るようになったという話もあります。知識が広がれば、心を豊かにしてくれる可能性があります。

日本の歴史を顧みると、奈良時代の日本の物乞いは貨幣を惠んでくれるよう要望したと記されています。当時世界では食べ物を要望するのが当た

り前で、貨幣は庶民にはいきわたっていませんでした。しかし、当時の日本は銅銭を輸入し、少なくとも奈良の都では貨幣経済と算数が普及していましたことがわかります。平安時代には世界最古の長編小説である源氏物語が女性である紫式部によって記され、後世の人々に読み継がれてきました。そして、江戸時代には藩校によるエリート教育が行われただけでなく、庶民において寺子屋が読み書きソロバンの学びの場となっていました。わが国では基本的教育は生活に必要な術として、世間に広く認知されました。長年にわたる教育の蓄積は、明治維新以降の経済発展や生活環境の改善に大きく寄与したことが知られています。このように日本では当たり前と思われていますが、日本の識字率は99%で実は100%ではありません。これは戦中戦後の混乱期に学校に通っていない人がいることや、小学校の就学率が99.96%で不登校の影響が挙げられています。

なかなか教育に協力してもらえない場合には、支援の恩恵を受ける代わりに子どもに学校に通うことを認めてもらうことを交換条件することもあります。さまざまな工夫を通して、基本的教育の普及と識字能力を高めるためのプログラムを支援すること、そして基本的教育と識字率向上に関連した仕事に従事することを目指す専門的職業人のための奨学金を支援することが重要です。9月はこうした支援を強化する月間です。

また、ロータリーの友は、全世界に31誌ある地域雑誌です。その目的は地域の特徴あるいは活動をその地域のロータリアンが共有することです。また、「Rotary」誌のなかからいくつかの記事をすべての地域雑誌にも掲載しているのは、全世界のロータリアンが共通して知っておかなければならぬためで、会員の義務でもある雑誌の購読や記事紹介を会員に強調する月間となっています。

## ロータリーの友月間に寄せて

ロータリーの友地区代表委員

飛山 美保



### ● 9月は、「ロータリーの友」月間です。

「ロータリーの友」月間は、日本独自の月間です。2015-16年度のロータリーの特別月間変更によって、「雑誌月間」がなくなったため、日本独自の月間として設けられました。

今月は、毎月届く「ロータリーの友」について、改めて考えてみましょう。

### ● 「ロータリーの友」の役割

「ロータリーの友」は、国際ロータリー（RI）の認可をうけ、ロータリアンがロータリーライフを深め、そして、クラブが RIとのつながりを実感できる媒体です。以下、「ロータリーの友」を『友』といいます。

『友』が創刊されたきっかけは、1952年7月に、日本のロータリーが2地区に分割されたことでした。分割後もお互いの地区のことを知っていたいとの思いから、翌1月、両地区の架け橋として生まれました。それ以来、『友』は、日本のロータリアンを結ぶ役割を果たしています。

横組みのページには、RIの指定記事、ロータリーの特別月間の関連記事、特集、地区やクラブの活動などが掲載されています。

縦組みのページには、ロータリアン個人としての意見や経験談、ロータリアン以外の方が読んでも、ロータリーの理念や活動が分かるように編集されています。他のロータリーの活動を知ることができるのも、うれしいですね。

### ● 電子版・アーカイブ

電子版の『友』は、文字を拡大できるなど、非常に読みやすくなっています。1953年1月の創刊号から、最新刊まで見ることができます。電子版購読のためのID・パスワードは、半期に一度変更され、クラブ事務局宛の『友』請求書に記載されています。詳細は、クラブ事務局にお尋ねください。

1960年5月号では、「浩宮徳仁親王の御誕生を祝して」という、モノクロの写真の記事が掲載

されています。ご誕生の2月23日は、国際ロータリーの創立記念日であり、外祖父の正田英三郎氏はロータリアンとのことで、ロータリーとのご縁が紹介されています。

アーカイブには、検索機能もありますので、簡単に関連する話題を調査できます。たとえば、クラブ名や地区で検索すると、そのクラブに関連する記事を全て読むことができます。

### ● 広告

『友』に広告欄があることをご存じですか。

日本全国で約8万5000人いるロータリアンの手に届く『友』ですが、1990年代には、広告収入が7000万円あったそうです。現在は、激減しています。広告掲載のための、4つの倫理綱領があります

- ① 真実を伝えるもの
- ② 読者に不利益ではないこと
- ③ 紙面の品位を損なわないこと
- ④ 関係法規に反しないこと

この綱領が守られ、『友』委員会で許可されて初めて、広告が掲載されます。ロータリアンの企業はもちろん、ロータリアン以外の企業の広告も掲載可能とのことです。厳しい審査があるそうですが、審査に通って掲載されることは、基準充足の証ともいえます。

### ● 最後に、投稿方法

『友』には、ロータリアンが共通して知っておくべき情報が記載されています。この雑誌により、全世界のロータリアンがタイムラグなく、ロータリーの考え方や情報に接することができます。

投稿方法は、『友』に掲載されています。皆さまが参加されることで、『友』は、ますます良い雑誌となります。積極的に活用していきましょう。

電子版、投稿フォーム

<https://www.rotary-no-tomo.jp/>



## 私の 6 カ月

青少年交換学生 Lauren Ava HARVEY



私はハーベイローレンです。17歳で、オーストラリアから来ました。高校3年生です。私が日本にいる間について話します。

私は4つのホストファミリーと一緒に暮らしました。彼らはとても親切にサポートをしてくれて、本当の家族のようです。ホストファミリーとロータリーはたくさん楽しい経験をくれました。例えば、岡山の歴史的な場所や、神社や、他の県に連れて行ってくれました。ホストファミリーはいつも週末一緒に過ごしてくれます。私はとてもうれしいです。日本の学校はとても面白くて、楽しいです。学校にも慣れて、素敵な日本人の友達や他の国からの留学生の友達もできました。私はロータリーからの留学生の友達もできて、一緒に旅行へ行ったり、ロータリーの行事に行ったりしました。私はみんなのことが好きです。学校ではたくさん楽しい行事があります。例えば、6月には体育祭がありました。9月には文化祭もあるので、楽しみです。

日本語は大変です。オーストラリアの学校の日本語の授業はあまり詳しくなかったです。ですから、日本でも

う一回初めから勉強しています。ですが、たくさん練習して、今では友達と日本語で話せるようになりました。それに、学校にはたくさんの留学生がいます。みんなとても面白くて、いろいろな国の人やいろいろな経験をした人に出会いました。これからもどんな人に会えるのかとても楽しみです。もっとロータリーの行事に行ったり、日本を旅行したりしたいです。

これからももっといろいろな経験をしたいです。そして将来は ROTEX になって、未来のロータリーの留学生を手伝いたいです。それで、将来は大学で国際ビジネスを勉強したい。このようなすばらしい経験と機会をもらえて、本当にうれしいです。

国際ロータリー第 2690 地区と岡山ロータリーのみなさん、どうもありがとうございます。



## 青少年交換学生としての経験は、人生で最高の経験です

青少年交換学生 Cody Jai Matthew LAMBERTH



ロータリー青少年交換学生としての経験は、私の人生で最高の経験です。岡山空港で飛行機を降りて以来、嫌な日は1日もありません。学生生活で、クラスメートやバスケットボール部の友達、ロータリー・非ロータリーの留学生など、たくさんの友達をつくることができています。

私はデフォルトで毎日日本語を勉強しているので、この半年間で日本語力を大幅に向上させることができました。

周りの人とよりよく交流できることで、人生がとても楽しくなり、言葉を知らない場合よりも多くのことをできるようになります。誰かに会うたびに、語学力を練習したり、もっと学んだりできるのが大好きです。

また、日本各地を旅することができ、今後はもっと旅をすることができそうです。ロータリアンや他の交換留学生と一緒に旅行し、世界中で友達をつくることができました。また、ホストファミリーや学校と一緒に

旅行したこともあります。

私の最大の関心事の一つは車ですが、ロータリー青少年交換プログラムのおかげで、さまざまなイベントや場所に旅行することができ、実際に見るとは思ってもみなかつた車を見ることができました。また、このプログラムのおかげで、ロータリーなしでは出会うことのなかつた車に興味を持っている素晴らしい人たちと出会うことができました。

全体として、私の交換留学生の経験は決して忘れないものであり、このような体験をする機会を与えられたことにとても感謝しています。ロータリーの皆さんに感謝の意を表したいと思います。





## 地区米山記念奨学委員会

地区米山記念奨学委員長 生本 覚

2024-25年度地区米山記念奨学委員会が、2024年6月22日（土）岡山国際交流センターにおいて開催されましたので、ご報告いたします。

本委員会は、2025学年度に受け入れする奨学生をご推薦いただく大学等を指定するほか、その指定校に対し、ご推薦いただく際のガイドラインや特に第2690地区が定める目安についてご配慮いただく事項について議論させていただきました。

ロータリー米山記念奨学会理事の菊池捷男パストガバナーにご臨席いただき、冒頭、榎原敬地区ガバナーにより、米山記念奨学会の事業は「将来、日本と世界を繋ぐ架け橋になる人材を育成する」という大きな目的を担う、ロータリークラブの重要な活動のひとつです。わが第2690地区においても、積極的にご協力をいただきたい旨ごあいさつがありました。

その後、各委員、出席者の自己紹介があり資料説明を経て審議に入りました。

2025学年度ロータリー米山記念奨学生推薦枠を付与する指定校の選定および推薦枠では、17校の指定校と44名の推薦枠を決めさせていただきました。

指定校にご配慮いただく事項については、国籍に偏りが無いようバランスの取れた奨学生のご推薦をお願いすることとしています。

以上の事柄が審議され、最後に菊池捷男理事より閉会のごあいさつをいただき閉会いたしました。

最後になりますが、当委員会では、指定校よりご推薦いただいた優秀な奨学生を厳正に選考してまいりたいと存じます。

奨学生が決まりましたら、第2690地区各クラブにおいて「世話クラブ」をお引き受けのお願いをさせていただくことになりますので、ご協力を心よりお願いいたします。



## 地区危機管理委員会引き継ぎ会

地区代表幹事

西川 智晴

2023-24年度と2024-25年度の「地区危機管理委員会引き継ぎ会」がインターネットを通じて松江の石倉貞昭地区ガバナー事務所とANAクラウンプラザホテル岡山1階「花葉の間」の2カ所の会場をつなぎ、2024年6月22日（土）午後4時から開催されました。

松江会場の友末誠夫2023-24年度委員長の危機管理意識の重要性のごあいさつに始まり、石倉貞昭2024-25年度委員長、中村寿男2023-24年度青少年奉仕担当地区幹事より順次出席者の自己紹介をし、そして、岡山会場からも2024-25年度榎原敬地区ガバナーをはじめ、坂口元昭地区ガバナーエレクト、金谷晋爾地区ガバナーノミニー、以下2024-25年度外部有識者の3名を含む出席者総勢20名の自己紹介がありました。

会議の内容は、中村寿男2023-24年度青少年奉仕担当地区幹事より「災害時の相互支援について

て」3地区で結んだ協定書の報告があり、2023-24年度地区青少年奉仕・



RYLA委員会の天野正道委員長の講話として、地区危機管理委員会の対応、ハラスメント、プライバシー・個人情報保護についてのお話がありました。

その後両会場の出席者の意見交換をしました。岡山会場の2024-25年度外部有識者の3名からはそれぞれのお立場からハラスメントの現状についてのご意見をいただき、榎原敬2024-25年度地区ガバナーから「何らかの問題が発生すれば速やかに報告をするようにとの国際ロータリーからの指示がありました」との報告もありました。

最後に2024-25年度地区危機管理委員長の石倉貞昭地区ガバナーより閉会のごあいさつをいただき、引き継ぎ会議を終了いたしました。

新会員のご紹介



ロータリー財団への寄付



ポール・ハリス・フェロー（年次基金への寄付）



## クラブ年次基金

倉吉中央RC	90 ドル (その他)	笠岡東RC	390 ドル (その他／10 ドル寄付)
出雲南RC	11 ドル (新会員寄付)	岡山RC	342 ドル (その他／3 ドル寄付)
笠岡RC	160.7 ドル (ミリオンダラーミール)	岡山岡南RC	24 ドル (1 ドル寄付)
笠岡RC	470 ドル (その他／会員 10 ドル寄付)	岡山西南RC	84 ドル (その他／1 ドル寄付・10 ドル寄付)
笠岡東RC	134.16 ドル (ミリオンダラーミール)		

## クラブボリオプラス

倉吉中央RC	90 ドル	岡山南RC	1,000 ドル	
倉敷南RC	181.84 ドル	(2024 年シンガポール国際大会)		
岡山RC	534.16 ドル	日本人親善朝食会余剰金を寄付)		

## 法人寄付

米子南RC 山陰石油(株)

## 米山記念奨学会への寄付

## 米山功労者



## クラブ普通寄付

倉吉中央RC	18,000 円	笠岡RC	141,000 円	岡山RC	285,000 円
倉吉東RC	120,000 円	笠岡東RC	117,000 円	岡山東RC	294,000 円
鳥取中央RC	80,000 円	総社RC	40,000 円	岡山北西RC	117,500 円
鳥取北RC	112,500 円	高梁RC	170,000 円	岡山旭川RC	180,000 円
境港RC	107,500 円	玉島RC	67,500 円	岡山北RC	127,500 円
松江RC	142,500 円	児島RC	32,500 円	岡山南RC	468,000 円
松江東RC	127,500 円	児島東RC	25,000 円	玉野RC	65,000 円
松江南RC	165,000 円	倉敷RC	300,000 円	岡山備南RC	50,000 円
出雲RC	132,500 円	倉敷南RC	142,500 円	岡山城RC	57,000 円
出雲中央RC	117,500 円	倉敷瀬戸内RC	65,000 円	岡山岡南RC	60,000 円
出雲南RC	400,000 円	真庭RC	160,000 円	岡山丸の内RC	144,000 円
大社RC	122,500 円	美作RC	52,000 円	岡山西RC	180,000 円
江津RC	110,000 円	津山RC	235,000 円	岡山西南RC	127,500 円
大田RC	57,500 円	津山中央RC	18,000 円		
井原RC	87,500 円	津山西RC	82,500 円		

## クラブ特別寄付

出雲RC 100,000 円 (米山ランチ)  
 出雲南RC 5,000 円 (新会員寄付)  
 岡山南RC 140,853 円 (2023 年メルボルン国際大会 日本人親善朝食会余剰金)

## 法人特別寄付

米子南RC 山陰石油(株)

**訃報** 謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



赤木勇夫  
米子東RC

ご逝去日／2024年7月11日  
享年／82  
入会日／2020年7月28日



加藤清一  
新見RC

ご逝去日／2024年7月5日  
享年／81  
入会日／1993年7月1日



佐藤昌信  
岡山南RC

ご逝去日／2024年7月27日  
享年／90  
入会日／1976年7月3日

## 出席報告 (2024年7月)

クラブ名	ホームクラブ出席率 (%)	例会数	会員数				
			7月1日	7月末日	内女性会員	増減	
第1グループ	智頭	95.83	4	6	6	0	0
	倉吉	80.67	4	40	40	2	0
	倉吉中央	63.24	4	18	18	2	0
	倉吉東	71.43	4	48	48	5	0
	鳥取	72.97	3	48	49	3	1
	鳥取中央	82.81	2	32	32	1	0
	鳥取北	75.42	4	45	46	7	1
	鳥取西	78.30	4	54	54	3	0
小計 (8)		—	—	291	293	23	2
第2グループ	境港	69.23	3	43	43	1	0
	米子	59.60	3	66	66	3	0
	米子中央	85.59	3	39	39	2	0
	米子東	68.62	3	110	110	14	0
	米子南	72.83	3	68	71	5	3
	小計 (5)	—	—	326	329	25	3
第3グループ	松江	83.72	3	57	60	1	3
	衛星クラブ	56.25	2	8	8	5	0
	松江東	74.83	3	51	51	3	0
	松江南	77.91	4	66	66	7	0
	松江しんじ湖	73.42	4	41	44	10	3
	隠岐西郷	60.76	3	27	25	2	▲2
小計 (5)		—	—	250	254	28	4
第4グループ	平田	85.44	3	35	35	2	0
	出雲	74.04	4	53	53	1	0
	出雲中央	82.27	3	47	46	3	▲1
	出雲南	77.60	4	80	81	6	1
	大社	62.50	4	49	49	5	0
小計 (5)		—	—	264	264	17	0
第5グループ	江津	66.87	4	41	44	3	3
	浜田	76.34	4	56	56	5	0
	益田	66.67	3	20	20	2	0
	益田西	68.22	4	32	33	2	1
	大田	75.36	3	23	23	3	0
	小計 (5)	—	—	172	176	15	4
第6グループ	井原	77.85	5	35	36	1	1
	笠岡	87.67	5	47	49	3	2
	笠岡東	86.21	4	39	39	2	0
	新見	78.95	3	20	19	2	▲1
	総社	52.54	4	15	16	3	1
	総社吉備路	83.89	5	30	30	1	0
	高梁	76.47	3	34	34	1	0
	玉島	81.90	5	27	27	5	0
小計 (8)		—	—	247	250	18	3

クラブ名	ホームクラブ出席率 (%)	例会数	会員数				
			7月1日	7月末日	内女性会員	増減	
第7グループ	児島	76.92	2	13	13	0	0
	児島東	96.30	3	10	10	0	0
	倉敷	86.67	4	75	74	1	▲1
	倉敷中央	78.57	3	17	17	6	0
	倉敷東	78.13	3	24	24	4	0
	倉敷南	71.78	4	57	59	3	2
	倉敷水島	79.07	3	16	16	0	0
	倉敷瀬戸内	74.74	4	26	26	1	0
小計 (8)		—	—	238	239	15	1
第8グループ	真庭	79.69	4	31	32	1	1
	美作	77.78	4	26	27	1	1
	津山	58.52	4	94	96	5	2
	津山中央	91.67	3	12	12	3	0
	津山西	81.45	4	33	33	4	0
小計 (5)		—	—	196	200	14	4
第9グループ	備前	75.15	4	44	46	7	2
	岡山	77.72	5	114	121	5	7
	岡山東	89.03	4	98	101	2	3
	岡山北西	80.32	4	47	47	4	0
	岡山後楽園	70.26	4	50	50	3	0
	小計 (5)	—	—	353	365	21	12
第10グループ	岡山旭川	60.28	4	35	36	2	1
	岡山中央	60.00	4	25	25	6	0
	岡山北	76.92	4	51	52	4	1
	岡山南	70.84	4	156	153	20	▲3
	玉野	76.00	4	25	25	0	0
小計 (5)		—	—	292	291	32	▲1
第11グループ	岡山備南	79.71	4	20	20	1	0
	岡山城	76.06	4	19	19	1	0
	岡山岡南	78.41	4	24	24	2	0
	岡山丸の内	75.53	4	48	48	4	0
	岡山西	72.89	4	72	74	14	2
	岡山西南	87.13	4	51	54	7	3
小計 (6)		—	—	234	239	29	5

地区クラブ内の状況	クラブ数	65RC
2024年7月1日会員数		2,863名
2024年7月末日会員数		2,900名
内女性会員		237名
純増		37名
2024年7月出席率(ホームクラブ)		75.78%

注) 7月1日会員数には、7月1日入会の新会員は含まれていません。  
7月1日入会の新会員数は、7月末日会員数に含ませていただきます  
のでご了承をお願いします。